

LVスリーブを正しく施工するために

ケーブルの切断・皮剥き

スリーブ本体の皮剥き表示線(刻印)を使用して双方のケーブルの皮剥き作業を行って下さい。
電線は出来るだけ直角に切断して下さい。

ケーブルの接続

LVスリーブは北電様側、お客様側の接続部が決まっております。
Hの刻印(及び水抜穴)がある方を北電様側に上向きに接続して下さい。
逆の接続は絶対に行わないで下さい。事故の原因となります。

スリーブの圧縮

必ず適正六角ダイスにて六角圧縮を行って下さい。
適合ダイスは本体に表示刻印があります。(例)C14
圧縮は本体の圧縮表示刻印から始まる矢印の方向へダイス幅1/3以上ラップさせてスリーブ全面を圧縮して下さい。
お客様側はケーブルの被覆ごと圧縮になります。

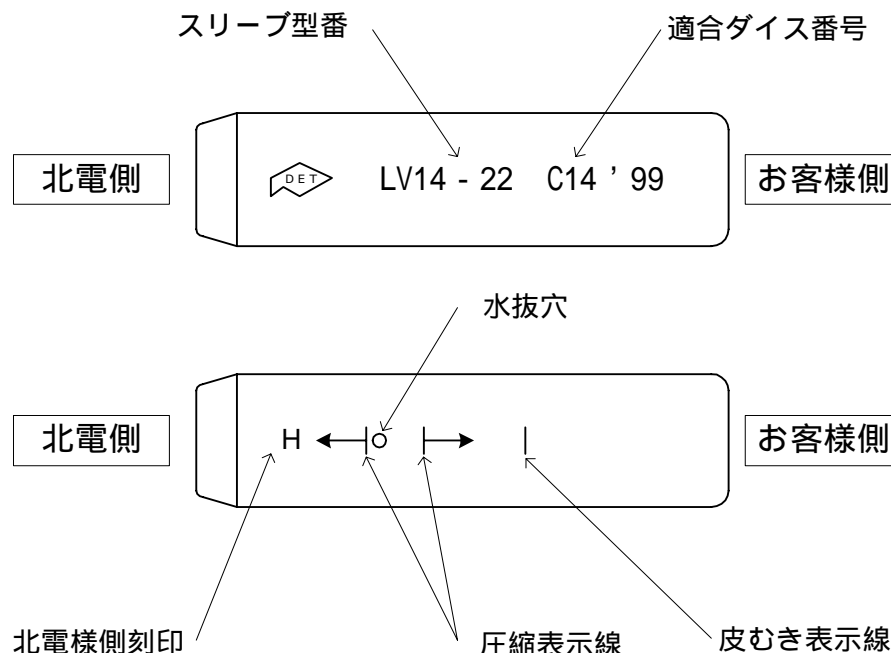
圧縮後のテープ巻き

北電様側は導体の剥き出し部分をテープ巻きして下さい。
お客様側がCV(ケーブル)の場合、テープ巻きは必要ありませんが、IV線の場合にはテープ巻きを行って下さい。

カバー取付け

カバーは細長い方を北電様側として取り付けて下さい。また、大・小がありますので適合カバーを取り付けて下さい。
カバー取付け後、北電様側はテープでしっかり保護して下さい。
お客様側は、固定する程度で水が抜けるようにテープ巻き願います。

LVスリーブの刻印例



カバー適合表

スリーブのサイズ	カバーサイズ
本体刻印サイズの大きい方が100SQ以下	小
本体刻印サイズの大きい方が150SQ以上	大

カバーは大・小の2種類のみとなっております。

ご不明の点等御座いましたらご連絡下さい。

株式会社 北海道ダイエitteック
札幌市西区発寒8条14丁目516-293
TEL(011)667-1020
FAX(011)667-1021